

自動車継続検査用確認システムの構築及び保守業務委託 要件定義書

1 業務要件

(1) システム化の範囲

- ① アップロードされた JNKS データをデータベースへ取り込み。
- ② PC の WEB ブラウザ (Microsoft Edge、Google Chrome、Safari、Mozilla Firefox)、スマートフォンの WEB ブラウザ (Safari、Google Chrome) において、照会者が入力する特定の普通自動車の情報 (登録番号・車台番号) について、データベースサーバで一致する自動車の情報を抽出し、回答を表示する。

(2) 業務フロー

【税務課 収納・システム管理班 収納管理グループ】

- ① 毎開庁日、マイナンバー領域に作成された JNKS データをインターネット領域へ移行。
- ② 当該システムへ JNKS データをアップロードする。

【利用者 (車検代行業者等を想定)】

- ① WEB ブラウザで当該システムのページを開く。
- ② 利用規約を確認し、承諾。
- ③ 申請者が連絡先電話番号等、登録番号、車台番号の下 4 桁を入力し、照会。
- ④ 同画面で回答を得る。

※ その日の 0 時以降、同一自動車につき 11 回以上の照会があった場合は、当該自動車の情報については回答しない。照会回数のカウントは翌 0 時にリセットする。

(3) 委託業務

委託業務の内容は「業務委託仕様書 3 (委託業務の内容)」参照

2 機能要件

(1) 画面レイアウト

I トップ画面

- ・利用者管理のため、利用者の電話番号等の入力を求める方法を行う仕掛けを設けること。
- ・税務課が提示する利用規約を表示し、利用者が利用規約に同意する仕掛けを設けること。

II 照会画面

- ・PC を利用した検索の場合、最大 10 件の同時検索を可能とすること。
- ・照会結果は別紙 1 の 3 で示す回答を想定するが、回答の詳細については、委託契約締結後に、委託者と協議のうえ決定するものとする。

III 管理者用管理画面

- ・更新系の画面については、日次及び年次更新処理において、処理誤りが起きないように、シ

ンプルかつ分かりやすい画面構成とすること。

- ・照会及び検索系の画面については、操作しやすく見やすいものとするとともに、CSV等のデータ出力について提案すること。

(2) テーブル定義書

① JNKS テーブル

- ・標板文字 (運輸支局名・漢字 1～2桁)
- ・分類番号 (半角英数字 3桁)
- ・かな文字 (全角ひらがな・英字 1桁)
- ・一連記号 (半角数字 1～4桁)
- ・有効期限 (半角数字 8桁) yyyyymmdd
- ・更新日 (半角数字 8桁) yyyyymmdd
- ・車台番号下7桁

② 照会入力テーブル

- ・利用者電話番号
 - ・標板文字
 - ・分類番号
 - ・かな文字
 - ・一連記号 (1～4桁で入力)
- 計算一連番号 (4桁に修正)
- ・車台番号下4桁

③ 判定テーブル

- ・標板判定
- ・分類判定
- ・計算かな文字判定
- ・計算一連番号判定
- ・計算車台番号判定
- ・計算有効期限判定

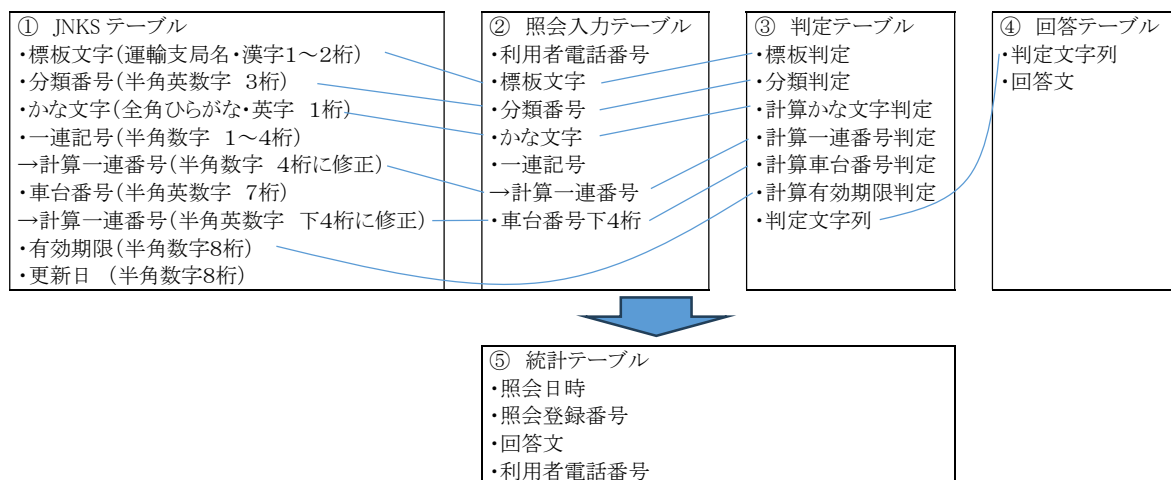
④ 回答テーブル

- ・判定文字列
- ・回答文

⑤ 統計テーブル

- ・照会日時
- ・照会登録番号
- ・回答文
- ・利用者電話番号

(3) リレーション図



3 非機能要件

(1) サーバー方式

VPS サーバ又はクラウドサーバ

(2) システムの規模

データ量 1 GB

同時接続 20 接続

(3) 性能

2 秒以内に回答を表示

(4) 継続性

毎年 1 回 データ消去

毎営業日 データ更新

(5) セキュリティ環境

SSL

(6) 運用

操作説明画面は編集可能であること。

(7) 保守

- ・稼働確認 (週次)
- ・ドメイン取得 (年次)
- ・SSL 取得 (年次)
- ・SSL 更新 (年次)
- ・レンタルサーバ更新 (年次)

【注意事項】

上にあげた画面やテーブル定義、リレーションについては参考のために記しており、同様の機能が実現できれば必ずしも仕様に基づかなくても可。

回答文言については参考であり、今後変更になる可能性がある。